

衛星デジタル放送高度化のための要求条件取りまとめの考え方

情報通信審議会 放送システム委員会 衛星放送システム作業班（第1回 3/27）において、以下に示すような衛星デジタル放送高度化の基本的な考え方及び検討項目が示され、了承された。

1. 基本的な考え方

- (1) 将来の技術動向を考慮し、実現可能な技術を採用するとともに、拡張性を有する方式とすること。
- (2) 現行BSデジタル放送の技術的条件を踏まえることとし、技術的に同一のものとするのが適当な場合については、その内容を準用すること。
- (3) HDTV放送以上の高画質サービス、多機能及び多様で柔軟なサービスを実現できること。
- (4) 他のデジタル放送メディアとの整合性を確保するとともに、今後の通信やコンピュータとの融合による新たなサービスにも対応できること。

2. 高度化に関する検討項目

- (1) 要求条件の検討
 - ①システム ②放送品質 ③技術方式 ④受信機
- (2) 暫定方式の技術的条件の検討
 - ①映像符号化方式 ②音声符号化方式 ③限定受信方式 ④多重化方式 ⑤伝送路符号化方式 等
- (3) 実証実験の検討
 - ①室内実験 ②衛星折り返し実験

電波産業会では、これを受けて、衛星デジタル放送高度化作業班を立ち上げ、まずは、以下に示す考え方により要求条件を検討した。

○要求条件の取りまとめの考え方

- ・ 基本的な考え方の項目(2)を踏まえ、現行BSデジタル放送の要求条件をベースに、項目(3)の高画質化・多機能で柔軟なサービスおよび項目(4)の他のデジタル放送メディアとの整合性や今後の通信やコンピュータとの融合によるサービスを考慮した条件を盛り込む。
- ・ 項目(1)の将来の技術動向を考慮し、実現可能な技術を採用するような条件を盛り込む。また、拡張性にも配慮する。
- ・ 現行BSデジタル放送の要求条件の中で、今回の高度化において適用外のものについては、修正あるいは削除する。

以 上